

令和2年10月16日

関係者各位

当会派所属議員の議会病欠席中における一連の出版行為等について会派としてのご報告

令和2年10月8日、私たち会派より、小林ゆみ議員の議会病欠席中における出版及び宣伝行為等への見解を公表しましたが、その後、小林議員より会派へのお詫びと10月14日、「この度の出版に関する小林ゆみによる見解」と題する文書の公表がありました。

私たち会派は議員歴も所属政党も様々である中、区政に関する共通の課題意識を持つグループです。そのため、日頃より会派内で闊達な議論を行うなど、話し合いによる意思疎通を大切に、相補的關係を構築して参りました。

今回の小林議員の議会病欠席中における一連の行動については、公務優先の観点から、区民より疑いの目が向けられていたことを受け、会派として見解を発表し、その上で小林議員本人が出版についての説明責任を果たされるのを待っていたところであります。

このような中、冒頭にご報告した通り、会派に対して小林議員から反省の弁があり、あわせて10月14日に本人からの文書が公表され、会派としてこれを受け入れると共に、今後、公職の身として区民から疑念を抱かれないよう注意を伝えました。

結びにあたり、改めて当会派所属議員の行動によりお騒がせして申し訳ございませんでした。

さらに杉並区民の皆様方をはじめ、区議会及び区役所等の関係者各位にご迷惑をお掛けしましたことを、会派としても重ねてお詫び申し上げます。

また小林議員におかれましては快癒され、再び会派の仲間として活躍されることを期待しております。あわせて無事の出産をお祈りします。

杉並区議会 自民・無所属・維新クラブ

幹事長 藤本なおや

岩田いくま

松本みつひろ